

CARBON CITY IN TAKEO

『2050年ゼロカーボンシティ in たけお』の実現に向けて



私たちにできる「地球温暖化対策」について考えてみましょう！
持続可能な未来をつくるには、一人ひとりの力が必要です。

生ごみの減量化・再資源化

生ごみのイヤ～な臭い、コバエなどの発生で困っていませんか？

生ごみの約80パーセントは水分です。この水分が、腐敗や悪臭、そしてごみ収集・処理における燃焼効率の低下とコスト増加の原因となっています。
そこで市では、『生ごみの減量化』、また堆肥として家庭菜園などで活用する『再資源化』を推進しています。
具体的には、コンポストの作り方教室の開催、生ごみ再資源化機器を購入された方へ補助金の交付を行っています。

生ごみ再資源化機器ってなに？

生ごみ再資源化機器とは、「乾燥」または「微生物による分解」によって、生ごみを減量化・堆肥化させる製品のことです。機器の種類には、「電動生ごみ処理機器」と「非電動生ごみ処理器（コンポスト容器）」があります。

くらべてみよう！生ごみ処理機器

電動生ごみ処理機器（乾燥型）

特徴 熱風により生ごみを乾燥し、約7分の1に減容。

長所 ・台所のわずかなスペースに置ける。
・使い方が簡単でほとんど失敗することがない。
・土と混ぜて熟成させ、肥料としても使える。

短所 電気代がかかる。



▲電動生ごみ処理機器

非電動生ごみ処理器（コンポスト容器）

特徴 土の中の微生物が生ごみを分解し、堆肥化。土を入れてかき混ぜる手間が必要。

長所 自然の力で生ごみを分解し、良質な堆肥になる。環境に優しく、エネルギーも使わない。

短所 堆肥化に時間がかかる。虫が出たり、生ごみの投入時に臭いが出る場合もある。



▲バッグ型コンポスト



▲設置型コンポスト

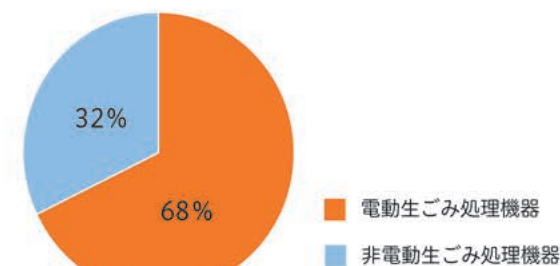
生ごみ処理機器の購入には「生ごみ再資源化機器等の購入費補助金」をご利用ください

- ・電動生ごみ処理機器 … 購入金額の1/2（上限5万円）を補助
 - ・非電動生ごみ処理器（コンポスト容器） … 購入金額の2/3（上限3万円）を補助
 - ・生ごみ処理促進剤 … 購入金額の1/2（上限1回3千円）を補助
- ※申請方法等については、環境課までお問い合わせください。

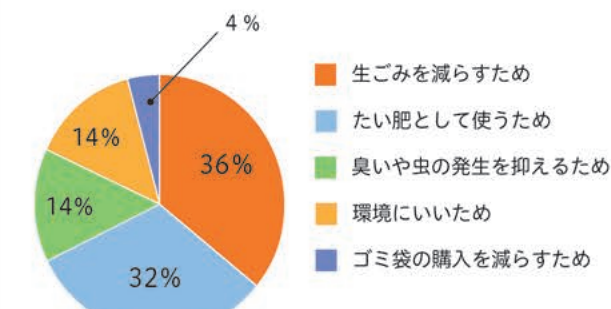


昨年度、生ごみ再資源化機器を購入し、補助金の交付を受けた方を対象に利用状況に関するアンケートを実施しました。

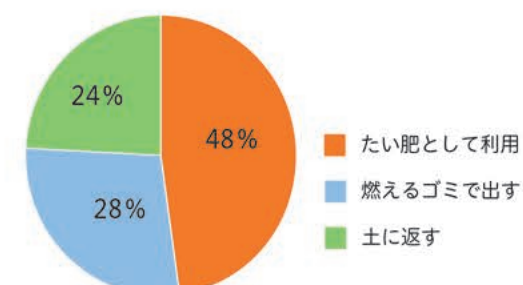
Q1 購入した生ごみ処理機器の種類は何ですか？



Q2 生ごみ処理機器を購入した理由は何ですか？



Q3 生ごみ処理機器でできた処理物はどのように活用していますか？



生ごみ処理機器を使用した人の声

- ・燃えるごみを出す回数が減った
- ・室内に生ごみの臭いがなくなった
- ・コンポストは虫が発生しないように管理するのが難しい
- ・少し手間はかかるが堆肥になると思うと楽しい

ご自身の生活スタイルに合った方法で取り組んでみてはいかがでしょうか？

環境かるた大会



▲かるたを楽しみながら、環境問題への理解を深めています！

身近に取り組めることは
こちらからチェック！

ゼロカーボンアクション30▶



グリーンカーテンコンテスト



▲グリーンカーテンの効果を知り、普及を目的に実施しています。

お問合せ 環境課 ☎0954-27-7163